

【C】 ヴィッツTIIS用バッテリーユニット(リチウムイオン電池)

1. はじめに

TIIS用バッテリーユニット内にはリチウムイオン電池等を格納しています。

このTIIS用バッテリーユニットの出力電圧はDC14.4Vであり、また重量は約7.0kgですので本書を熟読の上、安全な作業を行ってください。



使用済みTIIS用バッテリーユニットの安全な回収にご協力を

- (1) 事故車、水没車などではTIIS用バッテリーユニットに変形、漏電、漏液が発生している可能性があります。

そのような車両からTIIS用バッテリーユニットを取りはずす際は感電、漏液に対して必要な保護具を装備するなど、安全確保のために十分ご注意ください。また、運搬についてもそのままの状態では運搬できません。

いずれの場合もトヨタHV引取受付センター(TEL. ☎ 0120 - 39 - 8120)までご連絡ください。

- (2) サービスプラググリップを必ず引き抜いてください。

まず最初に、取りはずし作業を行う前に、必ずサービスプラググリップを引き抜いてください。サービスプラググリップの引き抜き作業は、イグニッションキーOFFでリレーが開いた上で、更に確実を期すため機械的に電源を遮断するものですので、全ての作業に先立って必ず実施してください。

サービスプラググリップを抜かずに作業した場合、短絡等により発煙・発火・感電等の事故に至る可能性があります大変危険です。

- (3) リチウムイオン電池は消防法における危険物の扱い、および船舶安全法による安全確保のための専用容器への梱包が求められています。

電解液は炭酸エステルを主とする消防法の危険物第4類第2石油類に該当します。また、船舶安全法ではリチウムイオン電池はClass9に分類され、海上輸送時には専用の梱包容器への梱包が必要になりますので、適切な対応をお願いします。

- (4) 転売・譲渡・改造等をしないでください。

取りはずされたTIIS用バッテリーユニットは事故防止のため、プライムアースEVエナジー(株)にて速やかに回収を行っていますので、回収にご協力ください。

回収されずに放置されたTIIS用バッテリーユニットに触れた場合や、専用車両以外にTIIS用バッテリーユニットを使用(改造等を含む)した場合は、発煙・発火・発熱・爆発・感電または炭酸エステルを主とする有機電解液漏出等の事故が発生する恐れがあり大変危険です。

特に、転売・譲渡等を行いますと、相手方でこれらの危険性が認識されず、事故につながり易くなります。

車両からTIIS用バッテリーユニットを取りはずした後は、速やかにトヨタHV引取受付センターまでご連絡をいただき、回収にご協力ください。

トヨタ自動車(株)では転売・譲渡等による専用車両以外へのTIIS用バッテリーユニット使用(改造等を含む)による事故・損害等については責任を負いかねます。

転売・譲渡等の結果、事故防止を目的とする使用環境の制限、使用条件の制限、設置据付条件の制限、使用前準備の制限、使用者の制限、予測される誤使用の禁止、保守・点検、異常時の処置等についての告知がされないことにより、その後の使用者等において危険性が認識されず、事故につながる恐れがありますので、転売・譲渡等を行わないでください。事故が起こった場合、転売・譲渡等を行った事業者等の責任が問われる可能性があります。

2. TIIS用バッテリーユニット(リチウムイオン電池)の回収について

TIIS用バッテリーユニットの回収については、トヨタHV引取受付センターにお電話ください。

リチウムイオン電池は消防法における危険物の扱い、および船舶安全法による安全確保のための専用容器への梱包が求められています。

TIIS用バッテリーユニットの梱包方法については、トヨタHV引取受付センターより必要書類とともにご送付・ご案内いたします。

TEL. ☎ 0120 - ^{サンキュー ハイブリッド}39 - 8120

受付時間：9:00～12:00 13:30～17:00(土日祝日等を除く)

※ TIIS用バッテリーユニットは、インターネット経由での引取依頼はできませんのでご注意ください。

TIIS用バッテリーユニット取りはずし手数料：

2,500円/個 (消費税込み 2011年11月現在)

※金額は予告なく変更する場合がありますので、ご了承ください。

3. TIIS用バッテリーユニット(リチウムイオン電池)の取扱い上の留意点

■正しい取扱いをしないと、生命にかかわるような重大な傷害を受ける恐れがありますので、正しい作業を行ってください。

- (1) 最初にサービスプラググリップを必ず抜く。
サービスプラググリップを抜いてから、TIIS用バッテリーユニットに触れるまで2分以上待つ。
取りはずしたサービスプラググリップは、作業中に他の作業者が誤って取り付けることがないように、ポケットに入れる等、携帯する。
- (2) 破損させるような衝撃を与えない。
(車載のままプレス・フォークリフト等による突き刺し・高所からの落下等)
- (3) TIIS用バッテリーユニットを不必要に傾けない。
- (4) 取りはずし後のTIIS用バッテリーユニットの上に物を置かない。
- (5) 本マニュアルの取りはずし方法に記載した事項以外のTIIS用バッテリーユニットの分解は絶対にしない。
- (6) 取りはずしたTIIS用バッテリーユニットは火に近づけたり、加熱したりしない。
- (7) 取りはずしたTIIS用バッテリーユニットは雨水にぬれないよう、車両に搭載されていた姿勢で保管する。サービスプラググリップは、抜いた後は再取り付けしない。

異常があった場合、その他ご不明の点は、ただちにトヨタHV引取受付センター(TEL. ☎ 0120 - 39 - 8120)までご連絡ください。

■事故車又は TIIS 用バッテリーユニット付近に液漏れの可能性がある場合、速やかにトヨタHV引取受付センター(TEL. ☎ 0120 - 39 - 8120)に連絡し、取扱いについての指示を受けてください。

■事故等によりTIIS用バッテリーユニットが破損した車両で、ユニット付近に液漏れがある場合、以下の準備を行ってください。

電解液は消防法における危険物第4類第2石油類に該当する、無色透明の炭酸エステルを主とする有機溶剤ですので、ただちに火気から遠ざけてください。

漏出した電解液の蒸気を吸入すると、鼻、のどに刺激がある場合がある。

TIIS 用バッテリーユニット付近で液漏れが確認された場合にはゴム手袋、保護メガネ、有機溶剤用マスクを着用の上、青色リトマス試験紙を漏れた液につけ、赤色に変色した場合は電解液が漏れていますのでウエス等で拭き取ってください。

・青色リトマス試験紙は薬局等で購入してください。

<留意事項>

- ・これらの作業は屋外では風上側から、屋内の場合は換気が十分な場所で行う。
- ・蒸気を吸入した場合、気分が悪くなる場合があります。その際には空気の新鮮な場所へ移動し医師の診断を受けること。
- ・電解液が皮膚に触れた場合、ただちに布にて素早く拭き取り、多量の水および石鹼または皮膚用の洗剤を使用して十分に洗い落とすこと。また、付着した衣類はただちに脱ぐ。外観に変化が見られたり、刺激痛がある場合は医師の診断を受ける。
- ・万一、目に入ったときは大声で救援を求め、目をこすらずにただちに多量の清浄な流水で15分以上洗い（まぶたの裏まで洗うこと）、速やかに医師の診断を受ける。
- ・万一、電解液が口に入った場合は無理に吐かせず、速やかに医師の診断を受ける。
- ・使用したウエス等は2枚重ねのビニール袋に入れ密閉したのち、産業廃棄物として適切に処置する。

■TIIS用バッテリーユニット付近に万一火災が生じた場合

消火器(油火災：ガソリン、石油、油などによる火災、および電気火災：電気配線、電気機器などによる火災に有効な消火器)で消火してください。

初期消火については、少量の水による消火はかえって危険な場合があるため、水をかける場合は消火栓などから多量に放水するか、消防隊の到着をまってください。